

16年の歳月をかけ、ようやく完成
 輝北ダム完成式典



▲輝北ダムは、高さ約42メートル、幅約114メートル、貯水量約635万立方メートルの重力式コンクリートダムとなっています。



▲関係者による鏡開き（完成式典にて）



▲ダム本体が完成し、現在湛水試験中。平成18年度末には一部通水を予定しています。

11月15日（火）、輝北町体育館において『輝北ダム完成式典』が、地元住民や国・県、関係町などの出席のもと行われました。

輝北ダムは、曾於南部畑かん（輝北町・有明町・大崎町の受益面積約4,000ヘクタールを対象）の水がめとして建設され、平成元年の着工から16年の歳月をかけて、このほど完成しました。

大崎町においても、平成18年度末には一部の区域で通水が開始される予定で、今後は水を利用した畑かん営農の推進が期待されます。

選管委員が決まりました



委員
池迫 茂（中沖西）



委員長
岡留和美（新調堀）



委員
市坪新悟（中村二）



委員
福永 茂（山村）

大崎町選挙管理委員会委員の任期が、本年10月28日で満了になり、新委員に次の方々が選任されました。これからの4年間、選挙の管理執行、明るい選挙の推進のためにご尽力いただくこととなります。

また、10月31日に行われた選挙管理委員会、委員長に岡留和美氏が互選されました。

なお、任期は平成17年10月29日から平成21年10月28日までとなります。

東 靖弘氏(町長), 中倉広文氏(町議補選)が当選

平成17年12月4日執行 大崎町長および大崎町議会議員補欠選挙

任期満了に伴う大崎町長選挙は、新人の上平守氏（無所属）と現職の東靖弘氏（無所属）が立候補し、12月4日（日）に投票が行われ、即日開票の結果、東靖弘氏が再選されました。

なお、大崎町議会議員補欠選挙は無投票で、中倉広文氏（無所属）が初当選されました。

当日の有権者数は13,020人（男6,130人、女6,890人）で、投票者数は9,308人（男4,284人、女5,024人）、投票率は71.49%（男69.89%、女72.92%）でした。



大崎町長
東 靖弘氏（岡別府）



大崎町議会議員
中倉 広文氏（梶谷 1）